



世界初と評されます 危機管理対策専門

武装 国家公安検察「市民を守る見守り隊」の形成

※ 総理始め警察庁長官に対し強く宣言をし認められた証にて遂行中



「 重大な注目論 」とは

現在まで毎年約 10 兆円以上が様々な邪道達から被害を被っていると言う 社会的重大な問題に対し、総理始め警察庁長官等々に対し当ゆうわ会が厳しい責任の追求に対し反論一つ出来ずに認めている事をお伝えします。(資料有り)

NPO 法人ゆうわ会機関の力強い趣旨

国から戦後処理を依頼された石井 常立翁が その時代の各検事総長始め国を象徴する多くの法律家や学識経験者等々にて祭政会を形成し戦後処理をした中で、渡辺信一理事長が内閣府から NPO 法人 全国青少年健全育成協会ゆうわ会の認証を受け、祭政会と共に約一世紀に亘り、この乱れた国家社会の様々な危機管理対策として力強く何事にも屈する事無く、見識的気骨あるゆうわ会機関の武道連盟と共に我が国の将来を担う若者達の未来が明るく住みよい環境づくりとして人の為、社会の為、そして人に必要とされる組織として取り組み現在に至っています。

NPO 法人ゆうわ会機関の活動内容

- 1、武装「国家公安検察・市民を守る見守り隊」
- 2、警視庁・県警公安委員会暴対法責任者連盟と共にその他の機関
- 3、警察を含めた政府、自治体に対し声の届かない国民の方々の意見を集約し、様々な社会的重大な問題の責任追求の提言窓口としての取り組み
- 4、複雑化する青少年のいじめから端を発した引きこもりや不登校の仮称「ゆうわ大学院大学の設立の下準備中
- 5、各企業を含めた反社会的勢力との金銭トラブルの無料相談の解決の窓口